

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	事業所から
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2		2	・コロナ対策でクラージュ内に入ることができなかった。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1		1		・今後も適切な配置だけでなく、支援技術の向上を怠りません。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10			5	・まだ入所間もないため。 ・今年はコロナ対策で室内の様子がわからない。お便りで子どもたちの過ごし方と室内の様子を伝えてもらえるとありがたい。（顔の写真のほかに、背景がうつっていると良いと思いました。	・コロナ対策で大変ご不便をお掛けしております。毎月お届けしています【あおぞらくろーぱー】にて、室内の様子や装飾などお知らせしていきたいと思っております。ご意見ありがとうございます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11			4		・【あおぞらくろーぱー】にて室内の様子などお知らせいたします。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	15					・発達支援に基づいた計画書作成ができるよう、今後さらにスキルアップしていきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15				・とても分かりやすく、見やすく支援計画を作って下さっているので、とてもありがたいです。計画表だけを見ても、愛情が伝わります。	・発達支援・ご家族支援だけでなく、地域とのつながりを更に増やし、《地域の子ども》として定着できるよう支援をしていきます。今後も、発達ニーズに沿った支援計画書作りを心がけます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15				・子どもの今、に必要な計画に沿って支援をしていただいている。	・朝のミーティングにて計画書の確認を行っています。今後も継続し、より良い支援につなげて行きます。
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	13	1		1		・子どもらしく思いきり遊べる事、楽しめる事、遊びの中から学ぶことを大切に、今後も工夫を凝らします。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	事業所から
適切な 支援の 提供	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	3	6	・コロナで活動できているのか、分からない。	・こども園、幼稚園との交流会は毎年実施していました。しかし、今年はコロナ予防のため、実施しませんでした。コロナが落ち着き、子ども達の安全が確保できれば、必ず再開します。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1				・今後も丁寧な説明を心掛けます。ご不明な点はいつでも、お問合せください。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13				2 ・児童発達支援計画に沿って、わかりやすく一つ一つ説明してくれる。	・より具体的に説明ができるよう知識と技術をアップします。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅣ等)が行われているか	8	3			4 ・家族支援を行っていただいている。	・家族会や保護者の皆さまの交流の場についても、今年度は実施できませんでした。また皆さんと楽しい交流ができる事を楽しみにしております。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14		1		・年間を通して、計画の見直しをして子どもの成長にあった計画を立てて頂いている。 ・コロナの影響で難しい1年だったと思います。	・ご意見の通り、コロナの影響で難しい面もありました。今後もしばらくは今の状況が続くと予想されます。オンライン等新しい生活様式に基づいた方法を検討したいと思います。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1	1	1	・悩んだりして相談すると、親身に話を聞いて、助言していただいている。 ・面談では、日ごろのちょっとした悩みも受け入れてもらい、助言を頂けて子育ての励みになりました。 ・コロナの影響で難しい1年だったと思います。	・定期的な面談だけでなく、ご相談はいつでもお受けできます。お声かけください。 ・電話や直接面談だけでなく、オンライン等新しい生活様式に基づいた方法を検討していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	事業所から
適切な 支援の 提供	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで開催できなかったのが残念です。 ・コロナで開催されていない。 ・コロナでできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一日も早くコロナが終息し、また皆さんと楽しい交流ができる事を楽しみにしています。 ・引き続き、今できる事は何かを検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	2		1		<ul style="list-style-type: none"> ・育児等での不安、その他お困りのことがありましたら、いつでもご相談ください。もちろん、個別の相談も随時可能ですので、気軽にお声かけください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、連絡帳に生活の様子などを書いてもらい、とてもありがたいです。忙しい中一人一人に記入するのは大変かと思えます。丁寧に書かれているのをいつも家族で見感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の様子が、目に浮かぶような記載を心掛けています。今後もスキルアップを図ります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14				<ul style="list-style-type: none"> ・Facebook、会報等で活動内容を見るのが楽しみです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月発行の“あおぞらくろーばー”や、広報誌、Facebook等活用し、発信し続けます。楽しみにお待ちしております。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14				1	
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練に参加はできていないが、広報誌などで確認はできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのマニュアルも完備されています。訓練の様子については、今後も広報誌等でお知らせいたします。ご不明な点は、いつでもお問合せください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1		4		<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通し、机上や実際の訓練を実施しています。実施状況は、広報誌等でお知らせします。なお不明な点はいつでもお問合せください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	事業所から
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1			<ul style="list-style-type: none"> ・職員の皆様を信頼し、安心して通うことができているのが、表情や体調などから見てわかります。 ・最近とにかく機嫌が悪く、どこにも行きたがらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が心から安心し、自分らしく活動できるよう今後も力を注ぎます。また、保護者の皆さまにも安心してお任せ頂けるよう、支援技術の向上を図り続けます。
	23	事業所の支援に満足しているか	14			1	<ul style="list-style-type: none"> ・元気に明るく挨拶して下さったり、送迎時にも大切に抱っこして下さったり…。職員の皆さまにはいつも感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に負けない様、元気と笑顔いっぱい関わっていきたいと思います。今後も子ども達に愛情を注ぎ続けます。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。